

平成26年度第2回 田辺市地域公共交通会議（田辺地域） 会議録（要点抜粋）	
開催日時	平成26年12月1日（月）午後2時30分～午後3時15分
開催場所	田辺市青少年研修センター（教育研究所）3階会議室
内 容	1. 開会 2. 委員紹介 3. 議題 （1）廃止路線に係る対応策について 4. その他 5. 閉 会
出席委員	平田委員、鈴木委員、加藤委員、谷端委員、泉委員、森委員、井谷委員、 五十嵐委員、中川委員、森下委員、西村委員、小野谷委員、山本委員、 松川委員、鈴木委員 <p style="text-align: right;">計 15名</p>
欠席委員	高瀬委員 <p style="text-align: right;">計 1名</p>
事務局	早田企画広報課長 榎本企画調整係長 新家主査、竹中主査、松本主査 <p style="text-align: right;">計 5名</p>
報道関係	なし
傍聴者	5名

事務局	<p>1. 開会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・田辺市地域公共交通会議条例に基づき、田辺市地域公共交通会議の概要について説明するとともに、本日の議題については、バス路線廃止の対応策に係る案件であることを説明。 ・本日の会議は田辺市地域公共交通会議条例第5条第2項の規定に基づき、会議が成立していることを報告。
事務局	<p>2. 委員紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> ・龍神自動車株式会社の代表委員の交代並びに本日の欠席委員について、事務局より報告。
会長	<p>3. 議事</p> <p>田辺市地域公共交通会議設置要綱第5条の規定に基づき、会長（市長が指定する者＝田辺市企画部長）が議長となる。</p>
事務局	<p>(1) 廃止路線に係る対応策について</p> <p>①路線バス事業者からのバス路線再編の申し入れ以降の対応等について、②今後の対応について、③路線廃止に伴う当面の代替運行について説明。</p>
運輸支局	<p>バス車両を導入した経緯と、障害者団体への周知状況を説明願いたい。</p>
事務局	<p>乗降調査結果から、週5日運行で1便当たり最大9人が乗車している。代替運行では週3日運行とし、2日縮小する中で、定員オーバーを避けるためにも14人乗り車両を導入したい。</p> <p>また、現在の利用者のうち障害者を特定した上で、関係通所施設等には事前協議を実施しており、一定の周知はできていると考えている。</p>
A委員	<p>田辺駅から紀南病院間を片道210円の運賃で運行している路線バスがあるが、今回の代替策は同区間をそれよりも安い200円で運行予定としている。さらに、運行時刻についても、その路線バスと運行間隔が短い時刻がある中で、運賃やダイヤの検討は可能か。</p>
事務局	<p>代替運行については、既存の路線バスルートを踏襲する形で、運行したいと考えているが、ダイヤの検討は可能である。</p>

B委員	先ほど運賃の件で意見が出されたが、明確な回答がなかったと思われる。代替運行案の運賃200円の根拠は。
事務局	現在、法第79条で運行している住民バスの利用料は200円で設定しており、また、路線バス廃止に伴う代替運行を実施している路線についても、この運賃を踏襲している。暫定的な措置であることと、市の政策の整合性の観点から、今回の代替運行も同額で実施したい。
B委員	路線バスと競合するような金額設定は問題ではないか。
運輸支局	調整は必要ではないかと思われる。ダイヤ調整と併せて協議してもらいたい。
C委員	問題となっている路線バスルートは、田辺駅と紀南病院を最短で結ぶルートとなっており、代替運行のルートとは違う。また、既に代替運行を実施している路線の運賃が200円であることから、運賃についてもやむを得ないと考える。
D委員	<p>運行ルートが同じでなければ問題ないのではないか。</p> <p><u>代替運行を実施することについては承認されたが、運賃とダイヤの件は、再度整理した上で委員に対して報告を行うことになった。</u></p>
事務局	<p>4. その他</p> <p>田辺市公共交通再編計画の進捗状況説明とヒアリング協力依頼</p> <p>その他特になし</p> <p>【閉会】</p>